

「気候変動」から私たちのくらしや社会を守るための<< 適応策 >>について一緒に考えてみよう！

地球温暖化による気温上昇やそれに起因する自然災害の発生で避難の必要が出てくる可能性があります。

そこで！今回のテーマは、

## 「ペット × 熱中症 & 防災」



北野先生  
(沖縄県獣医師会員)

### 北野先生（沖縄県獣医師会員）へインタビューしたよ！

#### Q1 動物たちの熱中症の症状ってどんなもの？なった時はどうしたらいいの？

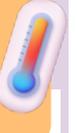
A 犬や猫も人間と同じように呼吸が荒くなったり、よだれの量が多くなったりします。症状がひどくなると、嘔吐やけいれんが起きることもあり、命にかかわる場合もあるので注意深く様子を見ましょう。熱中症かもと思ったときは、涼しい場所へ移動、水をかけるなどして体温を下げながら病院へ！

#### Q2 ペットの暑さ対策とお散歩で注意することは？

- A 【ペットを室内で飼っている方】クーラーを適切に使いましょう。多くの動物は汗で体温を下げられないため、設定温度は人間よりやや低めが理想ですが、個体差があるので、普段から好みの温度を観察しておきましょう。ハムスターなどは、ケージに直接、日光があたらないよう涼しい場所で飼いましょう。
- 【ペットを屋外で飼っている方】必ず風通しの良い日陰を作ってください。ヤギの場合、近年の気温上昇に加え、外国の品種との交雑により暑さに弱くなっているヤギがいます。お散歩は朝夕の涼しい時間帯に行い、途中で水分補給も忘れずに！

ペットの理想温度

27  
〜  
24℃



気候変動の影響で  
増えるかもしれない

#### Q3 台風や大雨のとき気をつけることはどんなこと？

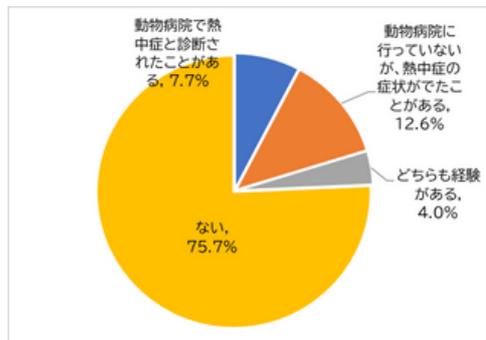
A 基本的に犬や猫などのペットは屋内で飼育することが多いけれど、もし屋外で飼っている場合は、安全な屋内に退避させること！犬は雷に驚いて逃げ出すことがあるし、猫は視界や路面状況の悪化で事故にあいやすくなります。暴風雨がおさまった後も安全が確認できるまで、散歩は最低限にとどめること。強風で立て看板が倒れてくる等があると、犬はいつもの散歩コースを怖がるようになってしまいます。また、汚水で覆われた道路は細菌や寄生虫で汚染されていることがあるので、近づかせないことも大切です！

猫は普段から  
家の中で飼うようにしましょう

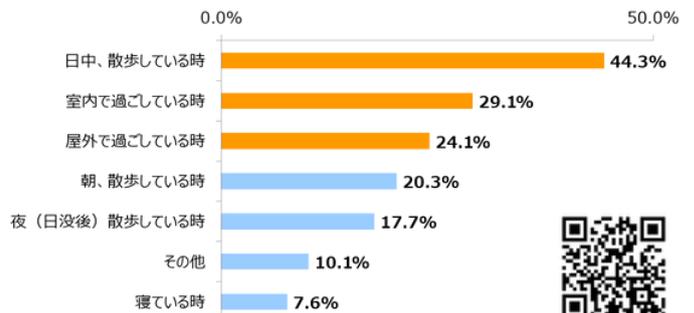


### 全国の犬の飼い主（20歳以上）325名に聞いてみた！

#### Q 飼っている犬が熱中症にかかったことある？



#### Q どのような場面で熱中症にかかったか？



ペットの防災について、**那覇市環境部 環境衛生課** の担当者へインタビューしたよ！  
**那覇市総務部 防災危機管理課**

気候変動の影響で  
 増えるかもしれない

**Q4 災害がおきて避難しなければいけない時、ペットを飼っている家庭が  
 注意することはどんな事かな？那覇市を例に一緒に考えてみよう！**



A 避難を想定して、日頃から気を付けることとして、基本的な「まで」や「おいで」等をしつけること、ケージ等へも慣れさせておきましょう。ワクチン接種などもきちんと済ませるなど健康管理を行うことも備えの一つ。もちろん、ペットを飼う時に必要なものをきちんと備えておくことも大切です。飲料水やフード、首輪等色々な物がが必要です。那覇市ではペットの同行避難が可能な場所として、公園や運動場などの緊急一時避難所や指定避難所（小中学校）等としており、それぞれの避難所等でのルールに従うことも大切です。また全部の避難所でペットの同室避難などの受け入れが許可されているわけではないので、親戚に預ける等の複数の候補も考えておきましょう。避難所でも飼い主が責任をもってペットの対応をすることが必要です。

住んでいる市町村に  
 聞いてみよう！



気候変動の影響で災害が発生したとき、「適応策アクション」の1つに「防災グッズを揃えよう」があるよ。今回は「ペットの防災グッズ」について考えてみよう！

04 防災グッズを揃えよう

災害発生時にペットを守れるのは「飼い主」だけ！



ペットの防災グッズ！

- 飲料水
- ペットフード
- 処方食・療養食
- 処方薬・医薬品
- 予備の首輪等
- 食器
- ガムテープ
- ペットの写真
- 狂犬病予防注射接種・各種ワクチン接種状況が分かるもの
- おもちゃ 等

「環境省指針」より抜粋

ペットの防災グッズは、基本的に飼い主の責任です。5日分以上の水やフード、お薬もあれば忘れずに。避難時はペットもストレスを感じています。普段から遊び慣れたおもちゃ等を準備するといいですね。また、避難時は水が普段以上に貴重になります。アルコールフリーのウェットティッシュを準備するとペット達の清潔も保てます。大型犬や自力で動けない高齢のペットの移動にはカート等も必要です。避難先で安心して生活できるよう、家族で一度話し合ひましょう。



那覇市環境衛生課では、  
 ペットの防災グッズを展示中！

ペットの防災グッズに「ガムテープ」？ケージの補修など多用途に使用可能だよ。また、ペットや飼い主の情報も準備しましょう。迷子等になった時に活躍します。

食欲が落ちることもあるのでペースト状のオヤツがあるといいね。

環境省HP

もっと詳しいペット防災は  
 ここから！

**沖縄県気候変動適応センター情報！ありんくりん！！～開催報告～**

「気候変動適応しよう！-きみの推し活発見-」を県民環境フェアinなのはの会場で開催しました。気候変動の影響で多く発生する可能性のある熱中症や感染症の対策等を知るブースなど、体験や実験を通して考えるイベントになりました。



ソーラークッカーでカレーライスを作ってみる！という出前講座を実施しました。気候変動の影響で災害が起きたとき、もし電気やガスが止まった場合でも、「太陽」のエネルギーで調理ができることを体験しました。



発行・お問合せは、  
**沖縄県気候変動適応センター（沖縄県環境再生課）**  
 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 4F  
 TEL 098-866-2064 FAX098-866-2497

「身近に感じた気候変動の情報」を募集中！  
 「適応策」に関することを自分でも調べてみよう！